

広徳寺通信

Letter from Koutokuji Temple 第39号



吉野弘「石仏」

うしろで
優雅な、低い話し声がする。
ふりかえると
人はいなくて
温顔の石仏が三体
ふっと
口をつぐんでしまわれた。
秋が余りに静かなので
石仏であることを
お忘れになって
お話などなさったらしい。
其処だけ不思議なほど明るく
枯草が、こまかく揺れている。

梅花講、宗務所奉詠大会に参加

◆ 日頃のおけいこの成果が実り、広徳寺梅花講から7人の講員さんが検定に合格し、お免状を頂きました！お彼岸会の終わり、合格した講員さん達に、曹洞宗からの表彰状が住職によって授与されましたよ。



秋のお彼岸会が終わりました

◆ 先月9月23日(月)お彼岸中日に、「秋のお彼岸会」の法要をお勤めしました！広徳寺山内だけのお勤めですが、たくさんのお参りの方が来られました。また、お彼岸中はお墓参りに来られた方も多くいたようで、お墓にはたくさんのお花がお供えされていましたよ。お参りお疲れ様でした！



広徳寺企画「秋のはんなり研修旅行」のご案内

◆ **江差の正覚院**という歴史あるお寺にみんなで行きませんか？正覚院のご住職様は、全国的に活動する布教師で、スリランカへのボランティア活動も行っているお坊様。モダンで心和む素敵なお寺に参拝し、興味深いお話を伺った後は、**厚沢部のうずら温泉**でゆっくり疲れを癒しましょう。ご婦人限定ですが、どなたでもどうぞご参加下さい！

日時：10月16日(水)

朝8:30 広徳寺集合～15:30 広徳寺解散
参加費：無料(昼食・温泉は各自負担)



曹洞宗
慈眼山

広徳寺



〒049-0162 北海道北斗市中央 2-3-14

TEL 0138-73-2032 FAX 0138-73-5500

✉ info@jigenzan.org www.jigenzan.org

梅花流詠歌

今月の開催日は…
5日・12日・19日



日時：毎週土曜日
午後1時半～3時半
子どもから大人まで！

ご詠歌はどこか懐かしくてやさしい。お唱えすれば、安らかなこころが生まれ、新たな感動がわいてきます。わいわいとなごやかな会ですよ！

お寺で朝ヨガ！

今年最後！冬期間はお休みです
10月17日(木)

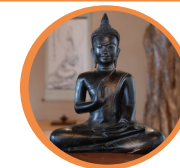


日時：毎月第③木曜日
朝5時～6時半
参加費：100円

たまには早起きして、スッキリとした一日をはじめませんか？坐禅をして心をととのえ、ヨガをして体と呼吸をととのえます。ご予約下さい！！

寺こや坐禅塾

10月20日(日)



日時：毎月第③日曜日
夕方4時～5時
参加費：100円

心の荷物をいったんリセット。お寺の静寂に心をゆだねてみませんか？ただ坐るだけ。イスもあります。終わって和尚さんからお話がありますよ。

写経とご詠歌のゆうべ

10月28日(月)



時間：夜7時～9時
参加費：無料
(ご予約下さい！！)

お寺の静寂のなか、写経をしてみませんか？自然と心が落ちつきますよ。終わって、本堂で坐禅を。住職によるご詠歌が荘厳に響いてきます。



第35回 「お数珠のはなし」

法事やお葬式では必ず身につけるお数珠^{じゆず}。日々のお参りでも欠かせない仏具です。今回はお数珠^{じゆず}についてのおはなしをお伝えいたします！

そもそもお数珠って？

お数珠^{じゆず}は文字通り、もともと念仏^{ねんぶつ}や真言^{しんごん}をお唱えした「回数をかぞえるため」のもの。しかし、念仏^{ねんぶつ}や真言^{しんごん}を宗旨^{しゅうし}としない曹洞宗^{そうとうしゅう}でも用いるように、仏様^{ぼさつ}や菩薩様、ご先祖様に礼拝する際に身につけて祈るためのものでもあります。そのため、お数珠^{じゆず}は「念珠」と書くこともあります。永平寺^{えいへいじ}や總持寺^{そうじじ}など曹洞宗^{そうとうしゅう}の修行道場では、念仏^{ねんぶつ}や真言^{しんごん}を修行の基本としていないのでお数珠^{じゆず}は使っていません。ただ、一般のお寺では曹洞宗^{そうとうしゅう}であっても、お檀家様への仏事を勤める時に、お坊さんはお数珠^{じゆず}を用います。皆様も、法事やお葬式の際には必ず身につけるようにしましょう。



片手数珠



正式数珠

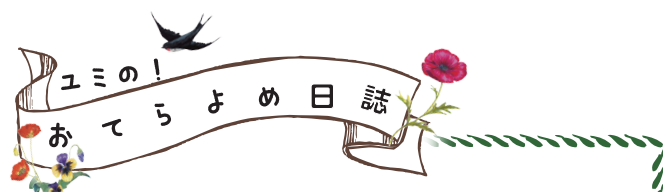
片手数珠は略式、二輪の数珠は正式なお数珠です。どちらも男性用・女性用がありますのでご注意ください。

どんなお数珠を選べばいいの？

一輪の片手数珠^{じゆず}は略式、珠の数の多い二輪のお数珠^{じゆず}は正式なお数珠^{じゆず}です。お数珠^{じゆず}には男性用・女性用があり、一般的に珠が小さく数も少ない(八寸)のが女性用、珠が大きく多い(二尺)のが男性用とされています。特に、宗派^{そうとうしゅう}が曹洞宗^{そうとうしゅう}という、金属の輪がお数珠^{じゆず}についている物をお店で薦められることがあります。ついていない物を選んで構いません。珠の材質や色などは自分の好みに応じてお選び下さい。また、略式数珠^{じゆず}だからといって、法事などで相手側に失礼になることはありません。

お数珠のマナーについてあれこれ

お数珠^{じゆず}は左手に身につける物です。お焼香^{しょうこう}などで合掌する際には、左手の親指と人差し指の間にお数珠^{じゆず}を挟むようにして持ち、親指以外の四本指に輪を通してあげます。珠の数が長い長めのお数珠^{じゆず}は二重に巻きます。また、お数珠^{じゆず}は仏具ですから、鞆^{たもと}などにそのまま入れるのではなく、お数珠袋^{じゆず}に入れておくとよいでしょう。



ユミの！ おてらよめ日誌

みなさん、9月19日の十五夜お月様は見れましたか?? 私ほうっすら雲が掛かっていましたが、綺麗なおぼろ月夜に秋を感じましたよ!

そして、9月12日には董元(とうげん)が無事に一歳の誕生日を迎えることが出来ました。振り返ってみれば、あっという間の一年で、私はただただ目の前の事に追われて過ごしてきた気がしますが、息子の方は毎日まいにち驚くほどに成長していて、「私も董元に負けないように一生懸命生きよう!」というパワーを貰えた日々でした。

また、先日は長野から董元のいところ^{いところ}が来函。2歳児と1歳児が駆け回る中でのお彼岸のお寺参りでした! いところのはじめくんは、なんとお団子作りのお手伝いにも参加! その姿に、小さな子どもたちにもお団子やお供え、べこ餅の作り方を伝えていきたいなあ、と思ったのです。



◇長野県から、いところが遊びに。1歳の誕生日に、一緒に一升餅を背負いましたよ!



今月の写真